## 第二種動物取扱業における主な動物種による 大型、中型、小型の違いについて(例示)

分類		主な対象動物
哺乳類	大型 (頭胴長おおよそ1m 以上)	ウシ、シカ、ウマ、ロバ、イノシシ、ブタ、 ヒツジ、ヤギ等、特定動物
	中型 (頭胴長おおよそ50cm~1m)	イヌ、ネコ、タヌキ、キツネ、ウサギ等
	小型 (頭胴長おおよそ50cm 以下)	ネズミ、リス等
鳥類	大型 (全長おおよそ1m 以上)	ダチョウ、ツル、クジャク、フラミンゴ、 大型猛禽類等、特定動物
	中型 (全長おおよそ50cm~1m)	アヒル、ニワトリ、ガチョウ、キジ等
	小型 (全長おおよそ50cm 以下)	ハト、インコ、オシドリ等
爬虫類	大型	特定動物
	中型 (全長おおよそ50cm 以上)	ヘビ(全長おおよそ1m 以上)、イグアナ、 海ガメ等
	小型 (全長おおよそ50cm 以下)	ヘビ(全長おおよそ1m 以下)、ヤモリ等

大きさは成体における標準的なサイズから判断する。